

ひがしゆり

HIGASHIYURI

東由利町

2003

9

NO.582



町イメージ
キャラクター
「モウ太くん」

晴れやかに
20歳の門出

～町成人式～



平成15年度成人式

89人が 大人への一歩

平成十五年度の成人式が八月十五日、有鄰館で行われ、晴れやかな衣装に身を包んだ新成人たちが共に二十歳の門出を祝い合いました。

今年の成人該当者は、八十九人。当日は、男四十三人、女二十九人の合計七十二人が式典に出席しました。

式典では、新成人が一人ひとり点呼された後、嶽石元氣さん（田代）が新成人を代表

して阿部幸悦町長から記念品を受け取りました。

続いて、阿部町長が「合併しても、ふるさは永遠につながっていくもの。町の外に住む人も内に住む人も、自分のふるさととして東由利町を想い続けてほしい」と式辞を述べました。

また、小松裕介さん（上通）と佐藤泰子さん（宇戸坂）が新成人を代表して意見発表を行い、成人という節目に立った心境とこれからの抱負を力強く発表しました。

式典終了後の会場では、久しぶりに再会した友人同士で記念撮影をするなど、成人になった喜びの笑顔があふれていました。



▲真剣な表情で式に出席する新成人

新成人メッセージ

成人を迎えた今の気持ち、家族や友達へのひとことです。



小野真季子（上里）／親元

を離れて三年がたちました。東由利町にはあまり帰っていませんが、いつか帰ろうかなとも思います。でも、もう少し親のスネをかじります。よろしく。



阿部寿史（野田）／今まで

たくさんの人にお世話になりました。ありがとうございます。今日という日をきっかけに、少しずつ変わっていったらと思います。



佐藤彩子（横渡）／今は仙

台で一人暮らしをしています。親のありがたみを実感する毎日です。自分のやりたいことを見つけて、満足のいく生活を送りたいです。



小松美喜子（宿）／子ども

が産まれました。毎日、子育てと仕事を頑張っています。日に日に大きくなっていく子どもの成長が楽しみです。やっぱり親になるのは大変なことだなと、つくづく実感しています。



佐藤麻美（向田）／家族の

みんなのおかげで大きく成長し、成人を迎えることができました。心から感謝しています。



佐藤敬幸（黒淵）／今日、

ともに成人式を迎えた友達へ。これからも、頑張ってくださいましよう。



村上慎悦（家ノ下）／家

族・友達へ。今まで僕を支えてくれてありがとうございます。感謝しています。

新成人に聞きました 若者意識アンケート

Q1 あなたは東由利町に住んでいますか

はい：44% いいえ：56%

Q2 将来東由利町に住みたいですか

はい：61% いいえ：39%

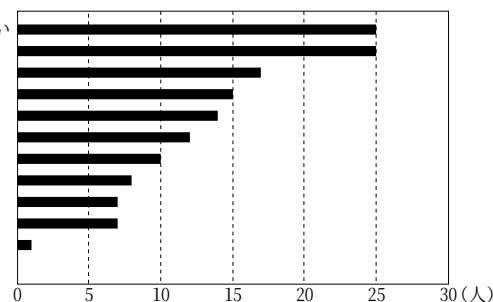
Q3 あなたは東由利町が他市町と合併することをどう思いますか

賛成：22% 反対：18%

やむを得ない：60%

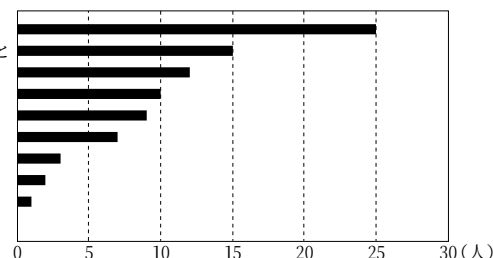
Q4 合併後の新市に何を望みますか（複数回答）

携帯電話や高速インターネットが使えるようになってほしい
働く場所がほしい
深夜営業のレストランやレジャー施設がほしい
独身者、新婚向けの住宅がほしい
税金や公共料金を安くしてほしい
コンビニやスーパーを増やしてほしい
道路を良くしてほしい
映画館がほしい
自然公園がほしい
高齢者福祉を充実させてほしい
料金の安い保育所等がほしい
その他



Q5 あなたの目標はなんですか（複数回答）

自分に合った仕事に就くこと
結婚して幸せな家庭を築くこと
家族に恩返しをすること
趣味を充実させること
今の仕事を究めること
自分の家を建てること
有名人になること
高価な買い物をする
その他
都会に住むこと



〔回答者：50人・回収率：69%〕 協力してくださった皆さん、ありがとうございました。

有鄰館がリニューアルオープン！

段差を解消、エレベーター新設



今年5月から進められていた有鄰館の改修工事がこのたび完了し、お年寄りや車いすの方、小さな子どもを連れた方など、誰もが安心して利用できる施設になりました。



▲婦人研修室拡張



▲エレベーター新設

改修工事は、館内のバリアフリー化に重点を置いて行われました。その結果、各部屋を結ぶ廊下や一階ロビーの段差は解消され、さらに、エレベーターと多目的トイレ（身障用トイレ）が新設されました。

そのほか、婦人研修室も拡張され、自然光の入る明るい部屋に。以前の食堂スペースは、新たに会議室として改修されました。

有鄰館のご利用は、今年四月から役場総務課（69-2110）で受け付けております。ぜひ、ご利用ください。



▲大型バスが入れる玄関

多目的トイレ新設



町戦没者追悼式

平和への誓い新たに

町戦没者追悼式が八月二十日、有鄰館で行われ、遺族など関係者約百人が戦没者の御霊に追悼の誠を捧げるとともに、世界の恒久平和を祈念しました。

この戦没者追悼式は、日清戦争以後、町出身戦死病没者三百十二柱の御霊に祈りを捧げるため行われているものです。

式では、阿部幸悦町長が「戦後五

十八年の歳月がたち、国も地方も大変厳しい時代を迎えています。町民の皆様、議会議員の皆様と協議を重ね、より良い町づくりのために一層の努力をしていきます」と戦没者への追悼の式辞を述べました。

▲戦没者の御霊に献花

続いて、式場の正面中央に置かれた戦没者追悼の標柱の前に、戦没者の御霊に一分間の黙とうが捧げられ、八月十五日に行われた全国戦没者追悼式での天皇陛下のおことばが流されました。献花は、瞑想曲が静かに流れる中で行われ、諸団体の代表や遺族が平和の尊さを念じ、手に取った花を祭壇に捧げました。

参列者は、戦争体験を風化させず、恒久平和の願いを次の時代へ引き継いでいくことを誓い合いました。

例年の猛暑の八月はどこにいったのか心配なことです。七月も低温が続き、作況指数は全国が九十四、秋田が百。八月は遅れを取り戻す天気が来るかと期待しましたがカラッとせず、お盆の各自治会・分館の行事も、夏祭りではなく秋祭りかと心配される状況でありました。乾草刈も雨続きで難儀しています。

天気は心配ですが、今年もお盆には大勢の帰省客があり、どこの家庭も大忙しではなかったかと思えます。

十五日には成人式が開催されました。男女代表一人ずつの意見発表もあり、新成人の若さが眩しく、彼らの前途に大きな期待を抱きました。私からは、未来を開拓していく彼女らへ、心と体を鍛え、友達を大切に、人を愛し子供を生み育ててほしいとたくさんの方の期待を込めた祝辞を述べました。

二十日には戦没者追悼式が行われました。先の大戦までの三百十二柱の御霊に心から哀悼の誠を捧げました。

遺族の皆さんも、先の大戦から五十八年という歳月が経過したことですから、かなり高齢化をしております。今年は改装されたばかりの有鄰館のエレベーターを使って頂きました。

二十一日には臨時議会がありました。冒頭で新しく四期目の任期に入ったことを申し上げ、三期十二年間に倍する努力をし、合併後の新市につなげる役割を果たしていくためにますますのご支援ご指導を願い、就任のあいさつを致します。

町長日記

した。阿部弘章新議員にもお祝いを申し上げました。

二日には本荘市の松濤公園で都市の消防大会があり、町大会の優勝分団、班が出場して演技を披露しましたが、仕事の合間を縫っての訓練など本当に苦勞様でした。

十一日には合併協議会が鳥海町で開催され、新市の名称を公募した中から最大八十二に絞ることを決めたりしました。名称などより重要な議論がたくさんあるはずと思われるのですが、一市七町が一緒になるためには、こういうことを一生懸命議論することが大事であります。

十六日には久しぶりに鳥海山に登りました。鳥海山には年五回、八塩山には年七回登ると目標を立てており、八塩山の七回は達成しましたが、鳥海山はなかなか時間がなく、今年の初登山でした。八合目付近で足がけいれんしたりして散々でしたが、頂上からの日本海に感激しました。携帯電話でこの感激をと思いましたが、圏外でした。登山口の鉾立まで降りても圏外でした。

八塩こいの森も圏外で、今年度に事業化される宿地区に続いて、次の要望地区にお願いをしています。秋田県の一、大観光地である鳥海山がこの程度では、観光に力を入れるという秋田県の真意も疑われると思ったことでした。

実りの秋、少なくとも作況指数が百には届きますように祈念して。

明日のまちづくり懇談会

雪が一番の心配事



市町村合併に関する課題や要望を地域住民から聞く「第四回明日のまちづくり懇談会」が八月五日、東由利町役場で開かれました。

会では、阿部幸悦町長が「合併協議はこれからが正念場。十分な議論をお願いしたい」とあいさつ。その後、合併協議会の決定項目と案件について懇談が行われました。

懇談では、新市事務所の位置や合併後の税率、除雪体制に議論が集中。特に除雪体制については、本町の現状が維持されるようにという強い要望が出されました。また、協議事項を合併時に調整するという協議会の先送りの話に合いに不安を感じるという声も聞かれました。

合併協議会の決定項目については、▽本荘市役所は、新市事務所としては駐車場が狭いのではないかと▽姉妹都市との交流は、旧町の名前がなくなっても存続できるのかといった意見が出されました。

合併協議会の案件については、地方税の取り扱いについて▽国保税に人口規模は反映されないのか▽国保税が高くなる要素はあるのか▽合併によって税金が高くなるか

本荘市七町合併

「除雪体制維持」に意見続出

第7回合併協議会

引継後を不安視



第七回本荘由利一市七町合併協議会が八月十一日、鳥海町民会館「紫水館」で行われ、豪雪地帯の町から新市への引き継ぎ後を不安視する意見が出され、次回以降引き続き協議されることになりました。

除雪体制の引継方法に対しては、「新市で除雪計画を策定する際、現状を考慮出来るのか」といった心配の声とともに、「利便性の低下ではなく向上にすべき」など文言の訂正を求める意見が出され、継続協議となったものです。

また、継続協議事項である新市名称の決定方法については、公募した案から協議会がどのようにして候補を絞り込むかを協議。その結果、公募した案から四十一人の委員が二点ずつ選び、さらに十点到り込んだ後、委員全員で協議し決定するということが確認されました。

新市の行政運営の基本となる「新市まちづくり計画」については、今回素案が提示され、今月中に委員から意見を聞き、次回から具体的な協議に入る予定です。

そのほかの協議では、▽法人市民税と固定資産税については七町が適用している標準税率を採用する▽母子保健事業については、健康診査の実施場所について現行を基本とし、健康診査内容の充実に努めるよう調整を図るなどが確認されました。

第8回合併協は

矢島町で開催

とき 9月25日(木)

午後1時30分～3時30分

ところ 矢島町「日新館」

皆さんの傍聴をお待ちしています。

農業所得の申告が変わります

販売目的の野菜畑、または果樹畑などの特殊畑経営農家の場合、平成15年分から農業所得標準の作成・適用を廃止して、収支計算により申告することになります。

また、従来は水稻の所得標準で別途控除されていた「共通控除経費」や「実額控除経費」は『所得率』の中に計算が含まれます。農作業受託などの雑収入が多い農家や、農機具などを多く所有しているなど経費の多い農家は、収支計算による申告をするようお願いします。

収支計算（青色申告を含む）で申告している農家は今までどおりです。

平成14年分申告までの標準計算

◎農業所得標準計算
収入金額×所得率－（共通控除経費＋実額控除経費）＋雑収入－事業専従者控除額＝所得金額
（水稻） ■2ヘクタール未満の水稻作付のみの農家
（特殊畑） ■販売目的の野菜畑 ■販売目的の果樹畑 ■水稻作付2ヘクタール未満と販売目的の野菜・果樹畑の農家

平成15年分からこうなります （16年2月～3月申告）

◎農業所得標準計算のまま
総収入金額（雑収入を含む）×所得率＝事業専従者控除額＝所得金額
◎収支計算に変わります！
総収入金額－必要経費（実際の経費）－事業専従者控除額＝所得金額

家屋の取り壊しの届け出

新築などにより、家屋を取り壊した場合は届け出が必要です。届け出は印鑑（認印）を持参のうえ税務課へ。

問い合わせ 役場税務課 69-2111

第6回議会臨時会

会館改修補助金を補正

第六回議会臨時会が八月二十一日に招集され、議案一件が原案どおり可決されました。

◇報告第一号

有鄰館改修工事の請負契約の締結について、工事の一部追加に伴い、契約金額五千四百四十五万円を五千二百一十六万四千円に改めたもの。

◇議案第一号

一般会計補正予算

歳入歳出予算にそれぞれ一千九十万九千円を追加し、予算総額を三十九億九千四百四十四万一千円としたもの。内訳は▼会館改修事業補助金七百八十万九千円▼石塚線林道整備に伴う森林伐採補助費二百三十万円。

中山間地域等直接支払制度 14年度実績をお知らせします

集落協定数 118

区分	対象面積(m ²)	交付金(円)
急傾斜	2,278,969	47,858,349
緩傾斜	7,562,469	60,499,752
合計	9,841,438	108,358,101

第24回民謡民舞 秋田県連合大会 東由利中学校体育館で開催

県内各地の民謡・民舞愛好者が全国大会への出場権をかけ競い合う「第24回民謡民舞秋田県連合大会」が、9月14日 東由利中学校体育館で開催されます。

日本民謡協会秋田県連合委員会（佐々木実委員長）が主催、同秋田県藤丸会支部（藤丸貞蔵支部長）が主管、東由利町などが後援するもので、400人に上る出演者が予定されています。

ゲストに本町出身の「尺八名人位」藤丸東風、浅野和子のほか、佐々木実、千葉美子が出演する予定です。

入場料は前売券が300円、当日券が500円で、前売り券は町内の各商店（ポスター掲示）で販売中のほか役場企画課でも取り扱っております。



トピックス

忘れていた

小さな自分と再会

八塩小学校の開校十周年を記念して、平成五年に埋設されたタイムカプセルの開封式が八月十四日、同校のグラウンドで行われ、参加者が思い出の品を手に取り、十年前の学校生活を振り返りました。

開封式では、当時の校長先生（宮澤隆氏）が「タイムカプセルの中に何が入っているか、とても楽しみ。皆さんも思い出に浸って、仲間たちと有意義な時間を過ごしてください」とあいさつしました。

グラウンドの隅に埋設されていたタイムカプセルは、当時の児童、先生ら約百人が見守る中、各学年の代表者によって掘り出されました。



▲タイムカプセルを掘り出す参加者



▲思い出の品を持って記念撮影

中に収められていたのは、児童一人ひとりの声や楽器演奏を録音したカセットテープ、十年後の自分自身に宛てた作文や写真など、思い出が詰まったものばかり。グラスファイバー製のタイムカプセルに収められていた思い出の品は、ほぼ当時と同じ状態で保存されていました。

参加者たちは、それらを囲んで学年ごとに輪を作り、久しぶりに顔を合わせた友達や先生と当時を回想。たくましく成長した教え子に驚く先生や、十年前の自分の作文や声に照れ笑う参加者も見られ、グラウンドには笑い声が絶えず響きました。

八塩小学校タイムカプセル開封式

第45回 社会人野球大会

ポパイが7連覇！

ヤルルールによる延長戦にもつれ込み、延長十回の激戦の結果、ポパイスポーツクラブが八対七で宿を破りました。

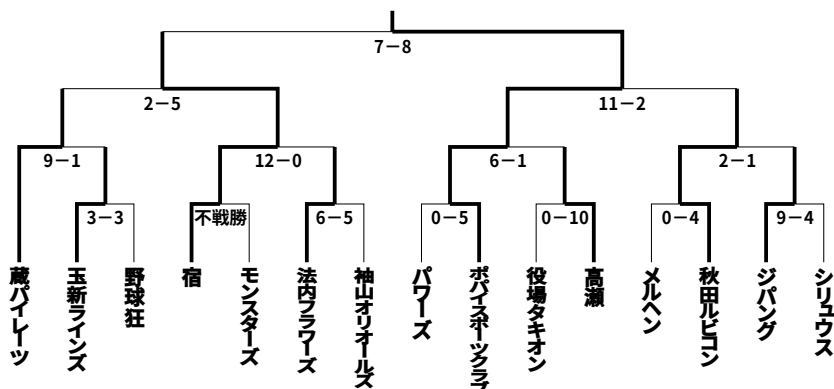
なお、個人賞は最高殊勲選手賞に今野和人選手（ポパイ）、優秀選手賞に佐藤新選手（宿）、敢闘選手賞に斉藤佑介選手（秋田ルビコン）、伊東一夫選手（蔵バイレーツ）が選ばれました。

第四十五回町社会人野球大会が八月十五日、十六日の両日、東由利町野球場を主会場に行われ、十五チームによる混戦を制したポパイスポーツクラブが七年連続九回目の優勝を飾りました。

十六日の決勝戦は、ポパイスポーツクラブと宿が対戦。大会規定のスペシ



▲7連覇を達成したポパイスポーツクラブ



地域づくりを語り合う

館合第2寿会町政座談会

館合第二寿会町政座談会が八月六日、山崎会館で行われ、合併後の住民サービスなどについて活発な意見交換が行われました。

当日は、約二十人の地域住民が参加町からは阿部幸悦町長と担当課長らが出席しました。

参加者からは、合併後の市民税や下水道整備に関する意見が出されたほか、合併後に災害が起きた場合の対処法など、住民の生活により密着した話し合いが行われました。



▲活発な意見交換が行われた

雨風から利用者をを守る

旧JA大琴支所前バス停に待合所が完成

旧JA大琴支所前のバス停に、八月七日、バス利用者のための待合所が設置されました。

同バス停は、支所の建物が取り壊されて以来、雨風をしのぐ場所がなくなり、利用者の間では一日も早い待合所の設置が望まれていました。

それに対して羽後交通では、利用者の不便を少しでも早く解消するため、異例の早さで待合所を設置。通学・通院の利用者に喜ばれています。

なお、十月一日からは名称が「上大琴」と改称される予定です。



▲待合所が設置された旧JA大琴支所前バス停

加藤清一さんが優勝！

第8回パークゴルフ交流大会「北欧の杜杯」

第八回パークゴルフ交流大会「北欧の杜杯」が八月三日、合川町で開催され、本町から出場した加藤清一さん（湯出野）が見事、優勝を飾りました。

同大会は、県内のパークゴルフ場施設の活性化と愛好者の交流、普及を目的に開催されているもので、県内各地から集まった出場者は約百三十人。本町からは十五人が出場しました。

優勝した加藤さんは、「欲張らずにスコアを刻めたのが良かった」と勝因を語っていました。



▲見事、優勝を飾った加藤清一さん

魚のつかみ捕りに歓声

親子つり教室

「親子つり教室」が八月十四日、湯楽里脇の水路で行われ、参加した親子が放流されたヤマメやイwanaを釣って楽しみました。

この教室は、親子で高瀬川の水に親しもうと毎年行われているもので、今年はお盆に里帰りの家族など二十六組、約八十人が参加しました。

釣り終了後に行われた魚のつかみ捕りでは、水路に入った子どもたちが歓声を上げて魚を追いかけていました。



▲夢中で魚を捕まえる子どもたち



8/13 蔵新田子供花火大会



8/14 岩館大いちょうまつり



2003・夏

今年の夏も町内各地で、さまざまな伝統行事やイベントが行われました。

各行事には、大人から子どもまでたくさんの人々が集い、ともに夏のひとときを満喫していました。そんなひとこまを写真でご紹介します。



8/14 大蔵夏まつり



8/2 みどりまつり



8/14 玉米地区盆踊り



8/14 法内地区盆踊り



8/15 袖山地区盆踊り



8/14 老方夏まつり



8/19 館合鹿島神社祭典



8/14 住吉地区盆踊り



知っておきたい

Q&A

Q.

施設サービスを利用したいのですが申請はどのようにすればよいでしょうか。

A.

施設サービスを利用するには介護認定を受ける必要があります。要介護1～5の認定結果が来ましたら、本人、またはご家族の方が直接施設に申し込むことになります。(要支援の方は施設サービスを利用することはできません)

各施設に関する情報は在宅介護支援センター、居宅介護支援事業所(いちよう館と社会福祉協議会にございます)や役場町民福祉課でもご案内していますのでお問い合わせ下さい。

問い合わせ 町民福祉課福祉係 69-2118

「お口の健康豆知識」

歯とお口の大切な4つの役割

歯や口の状態が社会生活や全身の健康に大きく影響するということが、近年になって次第にわかってきました。それは、歯や口が次のような大きな役割を果たしているからです。

① 食・嚥下(のみこみ)の機能

口は、食べ物をかみ砕き、唾液と混ぜて摂食・嚥下する器官です。また、呼吸する器官でもあります。

② ミュニケーションの機能

声を共鳴させる器官でもあり、はっきりとした発音や明瞭な会話をする上でとても重要な役割を担っています。また、表情の豊かさにも大きく影響してきます。

③ 感覚の機能

おいしく食べるために、味覚・触覚・温度覚を感じる器官です。また、感覚器は脳の直接の枝葉で脳機能の活動・発達を促します。

④ 感染防御機能

口の中にはたくさんの細菌がいます。これらには病気の原因になるものもあります。また、多くの感染症が口を通して感染することが知られています。唾液には病原性のある細菌やウイルスを殺菌する作用があることが知られています。



年金だより

国民年金は
みんなが
加入します！

公的年金は、国が責任を持って運営している社会保障制度で、老齢や傷害・死亡といった不慮の事故に対して、本人や家族を経済的に保障することを目的としています。

その公的年金の基礎を支えているのが「国民年金」です。学生や収入の少ない方も必ず加入することになります。手続きがされていないと将来受け取る老齢基礎年金や傷害基礎年金、遺族基礎年金などが受けられないこともあります。

国民年金に加入すると、月々13,300円の保険料を納付することになりますが、全額が免除される申請免除制度や半額を納付する半額免除制度、学生については卒業後に後払いできる学生納付特例制度があります。

問い合わせ 町民福祉課町民係 69-2117

ほけんしのコラム

いきいき健康教室

「健診結果で生活習慣を改善！」

健診結果では異常値が出ているのに、どこも痛くなかったりすると「大丈夫、大丈夫」といって放置しがちです。あなたはいかがでしょう？

健診結果は、あなたの体のメッセージです。健診結果から現在の健康状態を知り、生活習慣病などの早期発見につなげましょう。また、健診結果を参考に生活習慣を改善することも大切です。

しかし、健診結果に一喜一憂するばかりで、それを生活改善に生かしている人はまだまだ少ないようです。また、「病気が見つかりと怖いから」と言って健診を受けない人もいます。

いつまでも健康で長生きができるように、自分の健康は自分でつくり、自分で守るという姿勢を忘れず、日々の努力を重ねましょう。

八月家畜市場

東由利・成立

区 分	頭数	平均体重	平均価格	kg当単価
去 勢	15	310kg	515,900円	1,587円
雌	16	271kg	450,319円	1,577円
全 体	31	290kg	482,052円	1,566円

最高価格

	金 額	父	母の父	母の祖父
去 勢	595,350円	平茂勝	安福165の9	第7糸桜
雌	746,550円	北国7の8	平茂勝	栃 錦

木材共販市況

(平成十五年八月・平均価格
四十五年生・五十五年生)

径 級	単 価 (石)	備 考
直材36cm上	5,000～13,951	天然秋田杉
24～34cm	3,994	
14～22cm	3,558～3,560	
13cm下	—	
曲 り 材	—	

原木不足による手当て枚数を集め、価格も強含み。もうしばらく高値での取引となる気配。

林業
だより

水と緑の条例

生活に欠かすことの出来ない「水と緑」を育む自然は、私たちの大切な財産です。県では、豊かな自然を守り育て、次の世代へと継承するため「秋田県ふるさと森と川と海の保全及び創造に関する条例」、愛称「水と緑の条例」をこの四月から施行しました。

その条例で森と川と海の望ましい姿を次のように例示しています。

・広葉樹や混交林など多様な植

生が確保された森林

・豊富で清らかな水流が保たれた河川

・美しい砂浜や魚介類が生息する磯が維持された海岸

県では条例に基づく様々な取り組みの方針を規定して、県民、事業者、森林所有者等の連携・協力のもと、これから五十年という長い時間をかけて日本一豊かな「水と緑の秋田」をつくるため、森林の整備や水辺の整備など各種事業を進めていくことにしています。

(町林業懇話会長

佐藤恒悦氏

おとなり情報

～本荘由利の催物などを紹介します～

本荘市から

歌舞伎四百年 歌舞伎フォーラム公演

と き…9月2日(火) 18:00開場 18:30開演
ところ…本荘文化会館
内 容…◇小芝居再発見「根引の門松」、名作舞踏「豊後道成寺」
◇入場料：S席3,500円、A席3,000円、高校生以下2,000円
本荘市文化課 24-3570

第51回子吉川はぜ釣り大会

と き…9月23日(火) 6:30
ところ…子吉川JR鉄橋付近～河口
本荘市商工観光課 24-6323

仁賀保町から

平成15年度秋田県民芸術祭

第20回県民劇場巡回公演

東京佼成ウインドオーケストラのメンバーによる
金管五重奏「ビルトープの饗宴」

と き…9月20日(土) 18:00開場 18:30開演
ところ…仁賀保町勤労青少年ホーム
内 容…◇クラシックからポピュラーまで幅広いジャンルを金管五重奏で演奏◇入場料：一般1,500円、ペア2,000円、高校生以下500円
社会教育課 35-4711

西目町から

小暮真望シルクスクリーン版画展

と き…8月29日(金)～9月7日(日) 9:00～17:00
ところ…町民センター・シーガル
内 容…◇「日本の自然美、爽やかな風が、清らかな水が、そんな風景の中での感動を…」◇入場無料
町民センター・シーガル 33-2315

由利町から

由利高原コスモスまつり

と き…9月14日(日) 10:30～14:00
ところ…南由利高原青少年旅行村
内 容…にかほウィンド・アンサンブルの野外コンサートなど
由利町企画商工課 53-2111

矢島町から

八朔まつり

と き…9月13日(土)、14日(日)
13日(宵宮)18:30～21:30
14日(祭典)9:30～17:00
ところ…矢島町町内(駅前周辺)
矢島町企画商工観光課 55-4958

大内町から

第7回秋田馬子唄全国大会

と き…9月13日(土) 9:00開会
ところ…農村環境改善センター
内 容…年少の部、大賞の部(年齢オープン)、高齢の部(65歳以上)
大内町社会教育課 65-2210

川とのふれあいイベント

と き…9月13日(土)
ところ…芋川沿い
内 容…◇美化活動8:30～9:30◇川とのふれあい活動(カヌー川下り体験、魚釣り大会など)10:00～12:00
◇懇親会
大内町建設課 65-2802

本荘由利 救急フェア 2003

- と き…9月12日(金) 13:30～16:30
- ところ…鶴舞会館
- 対 象…一般住民(参加無料)
- 内 容…◇講演「救急対応を必要とする主な症状・症候について」(講師：佐藤病院院長 佐藤泰和先生)
◇救急隊による応急手当の実技指導
- 問い合わせ…本荘地区組合消防署救急隊(22-0011)

ふなや 七五 むかじむかじ

伊勢まいりのつぶと狸

むかしむかし、水田のつぶ（たにし）が山裾の方をながめていると、畦道をとつことつこと狸が走ってきました。

「やあ、山の狸どん、急いでどこに行きます」いきなり声をかけられ、びっくり立ち止まった狸がよくよく見ると、小さなつぶが見上げているのでした。「なあんだ、つぶかあ。おらあ伊勢まいりにいくところだ」つぶは、「噂に聞いたことのある伊勢まいり、一度行つて見たいなあ。でも俺には足もないし、それにもしかして狸の餌食になつて食べられるかも」と思つたのでした。

狸は、「つぶも一緒にいこう」と熱心に誘います。つぶは「どうせ狸に食べられてもいい」と覚悟をし、ぜひにと頼みこみ「狸どんや、ただ伊勢まいりするのをつまらなから、伊勢の大鳥居までかけくらべをしようや」と言いしました。「ふん、足もないくせにかけくらべだ。よくもぬけぬけと…」ひとりごとの狸は、それとばかりに走り出しました。

つぶは、走るひょうしに狸のしつぽにばつとしがみつ、大きなしつぽに揺られ、「うまくいった、これで楽しい伊勢まいりが出来る」とにやにやしているのです。何も知らない狸は途中で「一服すると、どうせ俺にはかつついて（追いついて）こねえだろうと思いながらも「つぶ…」とうしろを振り向きしました。すると、しつぽから離れたつぶが「はい」と返事をしたので、びっくりした狸は「俺も一生懸命さらつて（走つて）きたが、つぶよ、お前も早いもんだ」

こうして一服を繰り返しながら、ようやく伊勢の大鳥居を目の前にしました。つぶは、狸が走り着くより早くしつぽから飛び降りて「遅かったなあ狸どんや」と言うのでした。狸は「つぶも良いところがある」と感心しながら、お伊勢さまに柏手をたたいて拝みました。

そして側で拝んでいるつぶに「やあ、何お願いして拝んだあ」とた



ずねると、つぶは「そつたなあ…」山の狐や狸、それに鳥の餌食にならんように拝んだ。それから狸どんも鉄砲打ちに撃たれんように、狼に食べられんように拝んだ。それを聞いた狸は「つぶつぶ、おらあ間違つていた。お前を食べようと思つたけれども、今度から仲良くするからな。おらだつて、もし死んだら子どもも泣くだろうしな。みんな仲良くしようや」

つぶは、狸のしつぽに揺られながら「お伊勢さまはありがたいことを教えてくれたもんだ」と山の麓を指して帰つたということです。

長谷山長四郎氏（玉米新田・故人の語りより再話）
（文と絵 石渡力造氏）

季節を詠む

（せせらぎ句会）

芦の丈小川せばめて夏深し	舟打場 高橋 民治郎
蒙古斑気ままに這いて大暑来ぬ	久保 高橋 典三
山頂に大夏晴の視界あり	小倉 遠藤 トミ子
バス止めて西瓜を土産に賑はえり	蔵新田 小笠原 トミ
屋号にて話しかけては墓掃除	横渡 高橋 ヒデ子
街の子は山の子になる夏休み	山崎 小松 良子
少女来るプールの課題宿題に	横小路 小松 丈介
己が吐く煙に巻かれ梅雨のバス	下小路 小松 メサ
夏帽子鐙にかけたる一指かな	高戸屋 小松 敏雄
ボツメキという水ありて飛ぶ螢	中通 小松 順之助
一匹が鳴けばカナカナ一斉に	新町 寅田 敏雄
身を反らす今誕生の鬼やんま	五海保 嶽 石レイ
ボツメキの水汲む親子の夏帽子	時雨山 吉川 葉子
太陽を大きく描いて夏休み	横小路 宮野 源二郎
はり薬匂わす旅の梅雨じめり	蔵新田 小野 貞子
大夏日見越して朝の畑仕事	舟木 大庭 喜右衛門
心太箸にのらずに吸われけり	蔵新田 小笠原 亮子
ひと年の事夫に告げ墓洗う	上里 小野 石路子

第4回川での福祉と教育の全国本荘大会 ～「癒しの川」から未来型社会へ～

■開催趣旨

「川の視点から福祉・教育機能の展開について市民が中心となり行政、学識者、現場の専門家と一体となって進めていこうとするもの」

■内 容

・27日（土）

◇15：20 「川での福祉と教育の全国本荘大会」の分科会

◇13：20 記念講演「インド医学から」
講師：M. ラーメッシュ教授

◇17：50～18：50 特別講演「世界60カ国のおもしろ体験談」
講師：ピーター・フランクフル氏

・28日（日）

◇9：50 パネルディスカッション「川での福祉・教育政策を考える」

◇11：00 本荘大会記念対談「川での福祉と教育の未来を語る」
対談者：京極高宣（日本社会事業大学学長）、平山健一（岩手大学学長）

■お問い合わせ

本荘市総合政策課 24-6222

本荘地区消防事務組合消防職員（初級） 採用試験のお知らせ

■受験資格

昭和53年4月2日から昭和61年4月1日までに生まれたもので、採用後、本荘市・岩城町・大内町・東由利町・西目町に居住できる者
視力、聴力及び身体の健全な人
受験案内による欠格事項に該当しない者

■採用予定人員

若干名

■受付期間

9月3日 ～9月24日

■試験科目

一般教養

■第1次試験日および試験会場

10月19日 秋田経済法科大学

■申込手続・問合せ先

消防本部総務課 22-4282

アイドルを
さがせ!

小 野 快 翔くん
(館合新田・1歳)
お母さん：美幸さん
お話し：美幸さん

名前の由来は？

「自分の人生を快適に、男らしく元気に過ごしていってほしいので『快翔』と付けました」

好きなものは？

「とにかく車が好きで、いつも車のおもちゃで遊んでいます。」

最近のエピソードは？

「最近はいたずらを覚えて、わざと危ないことをします。誰かの顔を見ながら悪さをしてはニヤッと笑っています」

家族では誰が好き？

「祖祖父です。姿が見えないと『じいや～!』と泣きながら家中を探したりします」

お母さんから快翔くんへひとこと

「お友達がたくさんいる人になってください」

ヤング・ジェネレーション

遠 藤 舞 子さん (小倉・21歳)

—職業は

ローソンで働いています。

—休日の過ごし方は

買い物に行ったりドライブに行ったりすることが多いです。

—自分の性格は

明るくて元気。

—理想のタイプは

しっかりしていて、一緒にいて楽しい人が好きです。

—目標（夢）は

幸せな家庭をつくることです。

—家族に一言

いつもわがママを言って、迷惑をかけてごめんなさい。これからもよろしくお願いします。

データ東由利

住民基本台帳

	7月末人口	前月比
男(人)	2,343	－ 3
女(人)	2,515	－ 3
計(人)	4,858	－ 6
世帯数(戸)	1,373	－ 2

	7月異動人数	1月からの累計
出生(人)	2	11
死亡(人)	4	40
転入(人)	8	44
転出(人)	12	78

消防・交通

	7月発生数	1月からの累計
火災出動(件)	0	2
救急出動(件)	10	88
交通事故(件)	0	1
死亡(人)	0	0
傷者(人)	0	1
飲酒運転(件)	0	0
酒気帯び(件)	1	2

9月の行事

- 4日 予防接種(個別・風疹)
- 6日 第1回秋田県障害者スポーツ大会
わくわくサークル(陶芸教室)
- 7日 第3回横荘線メモリー・ウォーキング
- 9日 9月定例議会(～19日・予定)
機能訓練教室
- 10日 食生活改善講習会
乳児健診
- 12日 金婚式
- 14日 第24回民謡民舞秋田県連合大会
- 15日 敬老の日
- 16日 ことぶき大学(パークゴルフ大会)
- 21日 第27回全県野焼きを楽しむつどい
アクティブパパ交流事業
- 23日 秋分の日
- 24日 機能訓練教室
- 25日 第8回本荘由利一市七町合併協議会
予防接種(個別・三混)
- 27日 第4回川での福祉と教育の全国本荘大会(～28日)
奥羽横断駅伝(～28日)

東由利

郷土の野草

NO.223

ヒメスイバ(タデ科)

文・写真 小松忠正氏



ヨーロッパ原産で、明治の初めごろに渡来した雌雄異株の多年草で、現在は北海道から四国、九州までの路傍原野、田の畔など、いたる所に群生しています。高さは20から50センチくらいで、茎は枝分かれします。葉は長楕円形で互生し、痩せた感じで、基部に耳状に飛び出た部分があります。根は横に這い、そこから次々に株を分けて大きな群落をつくります。全体に蔞酸を含んでいて噛んでみるとすっぱい味がします。和名はスイバに似ていて小さいのでこの名があります。

戸籍の窓口

(7月21日・8月20日届出)

●お誕生おめでとう

8/5 畠山 莉奈ちゃん 弘子 喜地下ノ沢

●ご結婚おめでとう

7/28 佐藤 清 晃さん 祝沢 恵さん 金浦町

●ごめい福をお祈りいたします

7/31 長沼モモヨさん(87) ナミ子・義母・新町
7/31 高橋フミ子さん(78) 民治郎・妻・袖山
8/1 小野 静子さん(94) 恭夫・妻・宿
8/1 梅津 ミチさん(89) 榮一・母・大琴
8/12 佐々木キミノさん(80) 誠・母・大琴
8/13 林 千代藏さん(70) キヨ子・夫・新町
8/17 長谷山武三郎さん(75) サキ子・従兄妹・下小路
8/18 遠藤アサノさん(76) 明博・祖母・五海保



8月6日に行われた航空防除の写真です。この日は、早朝4時に約30人の関係者が集まりました。航空防除区域にのぼりを立てる人、ヘリコプターに燃料を入れる人……。3機のヘリコプターを飛ばすため、人目に付かない裏方の仕事に携わっている人の多さに驚きました。(広報担当)

おれ

(7月21日・8月20日)

広報送付謝礼として次の方から金一封をいただきました。

小松龍夫さん(中央区)

社会福祉協議会に次の方からご芳志が寄せられましたのでご紹介いたします。

中西郁生さん(下通、梅津栄一さん(大琴)、東由利中学校玉米三区少年会



ほっとひといき

成人式の取材に行きました。2年前は、その同じ場所に自分がいたと思うと、時間の過ぎるのは本当に早い！と実感します。

これからの5年後も10年後も、「あっという間だったなあ」と言えるように、いつも何かに夢中でいられたらいいと思いました。(晃)